

2016年参議院選挙

東京から「最強の二人」を公認!



竹谷とし子

700億円のムダ削減

竹谷とし子さんは、公認会計士、企業コンサルタントの経験を活かして、「財政の見える化」に取り組み続けました。その結果、 unnecessary借金を大幅に減らし、年間700億円以上のムダの削減を実現。2度にわたって財務大臣政務官を務め活躍してきました。

東京選挙区(定数6)に竹谷とし子さん
比例区(定数48)に長沢ひろあきさん
を公認しました。

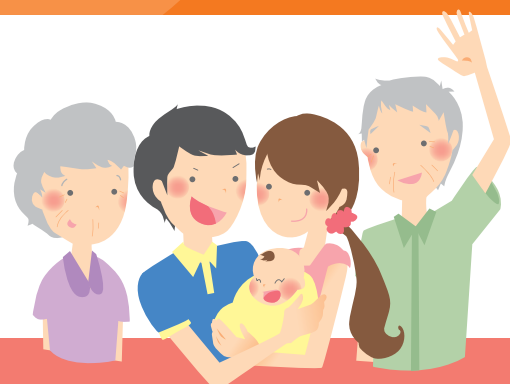
長沢ひろあき

政治資金規正法の改正を実現

長沢ひろあきさんは豊島区で生まれ、公明新聞記者を経て2003年に衆院議員に初当選。「政治とカネ」の問題に鋭く切り込み、政治資金規正法の改正を実現。また、2010年には参院議員に当選し、党参院国対委員長として国政をリードしてきました。

公明党が区民の生活を守るため実現!

消費税率改定に伴い、所得の低い方や子育て世帯への負担を緩和するため、平成26年度に引き続き子育て世帯臨時特例給付金、臨時福祉給付金の給付が受けられます!



特に**子育て世帯臨時特例給付金**は、公明党の強い主張により継続。

給付対象児童1人につき3000円支給(対象見込み児童数 18300人)

臨時福祉給付金

申請期間 平成28年1月29日まで

給付対象者 住民税の非課税者(平成26年度は37000人の方に支給)

内容 1人につき6000円

臨時給付金専用ダイヤル **03-6890-9249** (平日 午前8時30分~午後6時30分)

ごあいさつ

東京都議会議員
公明党豊島総支部長



長橋 けい一

日頃から公明党に対して深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

安全・安心の街づくりをすすめる中で、地域の課題、現場の声を素早く把握し、政策に反映し実行できるのは、地方議員と国会議員とのチームワークが強固に存在する公明党だけです。地元豊島区出身でもある、石井啓二国土交通大臣ともよく連携を取りながら、豊島区民の皆様のための政策を実現して参ります。

今後とも、公明党に対しまして更なるご支援のほど宜しくお願ひ申し上げます。